

ARISE ジャパン公開シンポジウム

みんなで作る災害につよい社会 企業がもっと貢献するために

仙台防災枠組は、災害につよいまちづくりには企業の参加が重要であることを強調しています。また、マルチステークホルダーとの協働も重要であることを提唱し、これらの方針はSDGs(国連持続可能な開発目標)でも採用されています。災害につよい社会(レジリエントな社会)、持続可能な社会の実現に向け、企業の力に注目と期待が集まっています。

この実践のため、国連国際防災戦略事務局(UNISDR)と連携して、災害に強い社会づくりに取り組んでいる企業のグループであるARISEジャパン(UNISDR災害に強い社会に向けた民間セクター・アライアンス)では、今回のシンポジウムで企業がより貢献できる方法を、ステークホルダーを交えて探ります。



3月7日 水 15:00~17:30
(受付開始 14:30)
東京都港区西新橋 1-6-15 NS 虎ノ門ビル 11 階 (SMBC 日興証券のあるビル)
コンベンションルーム AP 新橋虎ノ門

事前
登録制
無料

参加申し込み：オンラインにて受付 <http://bit.ly/arisenj18>
定員150名

お問い合わせ：arise_japan_focalpt@kk-grp.jp

ARISE ジャパン事務局 (国際航業株式会社内)
個人情報の取り扱いについて：取得した個人情報は当シンポジウムのために使用し、各種ご案内などに利用することがあります。個人情報保護方針および個人情報取り扱いの詳細はこちらの URL をご確認ください。 <http://www.kkc.co.jp/policy/privacy.html>

主催：UNISDR ARISE ジャパン

共催：国連国際防災戦略事務局 (UNISDR) 駐日事務所



後援：一般社団法人 レジリエンスジャパン推進協議会
一般社団法人 日本防災プラットフォーム

15:00	主催者挨拶	ARISE理事(日本及びアジア担当) 国際航業株式会社 代表取締役会長	呉 文 績
15:05	共催者挨拶	国連国際防災戦略事務局(UNISDR)	
15:20	基調講演 災害につよい (レジリエントな) 社会づくりと企業の役割	明治大学大学院 政治経済学研究科 特任教授	中 林 一 樹
15:50	活動報告		ARISEジャパン
16:00	パネルディスカッション レジリエントな社会づくりに企業がもっと貢献するには ~さまざまな関係主体(ステークホルダー)が期待する企業貢献とは~	パネリスト: 内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(普及・啓発担当)(政府) 佐 谷 説 子 仙台市 まちづくり政策局 防災環境都市推進室 企画推進グループ主査(地方自治体) 柳 沢 淳 明治大学大学院 政治経済学研究科 特任教授(大学) 中 林 一 樹 公益社団法人 中越防災安全推進機構 業務執行理事(CSO) 稲 垣 文 彦 株式会社 三菱総合研究所 科学・安全事業本部 参与(企業) 木 根 原 良 樹 モデレーター:UNISDR駐日事務所代表 松 岡 由 季	
17:30	懇 親 会 ※お茶と軽食の簡単な懇親会です。 19:30終了予定(無料)		

※プログラムは当日、内容の変更がある場合がございます。